



# 明倫

舞鶴市立明倫小学校

令和7年5月30日



## やる気スイッチに灯をつけよう!

先日、舞鶴市小学生陸上競技大会がありました。本校からも28名の6年生が参加し、熱戦を繰り広げました。メダルに輝く活躍をした児童もあり、悔し涙を飲む児童もあり、様々なドラマがありました。私は大会の最後に、「この大会に出ようと決めたのは『自分』。毎日練習に汗を流し、挑戦した過程が素晴らしい!自分の中にある『たね』がまた育ちましたね。」と、子どもたちに話しかけました。また、この大会に出なかった6年生や、5年生、先生方からも応援メッセージが横断幕に寄せられ、選手を勇気づけてくれました。



本校は、スクールビジョンの中に「挑戦する力」を掲げています。自分が興味・関心を持ったことを入りに、探究する児童を育てていきたいと思えます。それは、子どもたちがこれから生きていく時代は、変化が激しく様々な課題を多様な他者と協働して解決していかなければならないからです。学校は安心して挑戦・失敗し、失敗から学ぶ場でありたいと思えます。周囲の大人が先回りして禁止したり指示したりすることで、子どもの生きる力を伸ばす機会を奪ってしまわないようにしたいものです。

先日、開催された「田辺城まつり」においても、「講談」や「子ども神輿」等、子どもたちがそれぞれの地域で役割を担い活躍していました。地域の力は素晴らしいです。これからも様々な地域の行事や活動を通じたつながりの中で、子どもたちを育てていただきますようお願いいたします。

また、6月24日(火)には、地域懇談会を開催します。保護者・地域・学校が一緒になって、子どもたちのために話ができればと思います。どうぞ積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

## 6月はいじめ対策強化月間

6月は、舞鶴市全体で「いじめ対策強化月間」と位置付け、「いじめを許さない学校づくりを目指し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応につなげるとともに、児童生徒のよりよい人間関係づくりに努める」ことをねらいに様々な取組を進めていきます。

本校におきましても「いじめアンケート」を実施し、その後一人一人と面談を行います。今一度、子どもたちに「なぜ、いじめは絶対に許されないことなのか」を考えさせることを通して、人権感覚を磨き、豊かな心を育成していきたいと考えております。ご家庭におかれましても、「友達を大切にすること」「相手の気持ちになって考えること」などを話題にさせていただく機会になればと思っております。

6月も引き続き地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

校長 岡本 恵理子 教職員一同



「フルーツバスケットで大興奮!!!」  
毎週水曜日は異年齢でのたなべ班遊び